



2023年5月15日

各 位

会社名 東 海 運 株 式 会 社
代表者名 代 表 取 締 役 社 長 松 井 伸 介
(コード番号：9380 東証スタンダード市場)
問合せ先 執 行 役 員 永 山 賢 一
企 画 管 理 部 長
(TEL. 03-6221-2201)

特別損失の計上、2023年3月期業績予想と実績との差異
及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社の2023年3月期における特別損失の計上、2022年5月13日に公表した2023年3月期の業績予想と本日公表の2023年3月期決算短信における実績との差異及び配当予想の修正につき、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社が保有する福岡県北九州市の倉庫などの固定資産につきまして、収益性の低下が認められたことから、「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、将来の回収可能性を検討した結果、減損損失として407百万円を計上いたしました。

個別決算においては上記に加え、当社が保有する連結子会社関東エアーカーゴ株式会社の株式について、実質価値が低下したため、関係会社株式評価損として127百万円を計上いたしました。

なお、当該関係会社株式評価損は、連結決算上消去されるため、連結業績への影響はありません。

2. 2023年3月期業績予想と実績との差異

(1) 連結業績予想数値との差異 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	営業収益	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 39,790	百万円 415	百万円 533	百万円 325	円 銭 11.70
実績 (B)	41,467	666	941	197	7.09
増減額 (B-A)	1,677	250	407	△127	—
増減率 (%)	4.2	60.3	76.4	△39.3	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	39,613	684	889	635	22.85

(2) 個別業績予想数値との差異 (2022年4月1日～2023年3月31日)

	営業収益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	33,317	360	193	6.95
実績 (B)	34,690	697	△21	△0.77
増減額 (B-A)	1,373	336	△214	—
増減率 (%)	4.1	93.4	—	—
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	33,471	857	467	16.81

(3) 差異の理由

連結業績予想数値との差異につきましては、ロシア向けの貨物が大幅に減少したものの、海上コンテナの取扱量が予想を大きく上回ったほか、液体輸送の取扱量増加や海上・航空運賃の高騰により、営業収益、営業利益、経常利益は前回予想を上回りましたが、親会社株主に帰属する当期純利益は、上記1に記載いたしました減損損失を計上した結果、前回予想を下回りました。

個別業績予想数値との差異につきましては、連結業績予想数値との差異に加え、上記1に記載いたしました関係会社株式評価損を計上したため、21百万円の当期純損失を計上いたしました。

3. 配当予想の修正 (期末配当、特別配当)

(1) 期末配当予想修正の内容

	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回発表予想 (2022年9月29日発表)	—	3円00銭	6円00銭
今回修正予想	—	4円00銭 (普通配当 3円00銭) (特別配当 1円00銭)	7円00銭 (普通配当 5円00銭) (特別配当 2円00銭)
当期実績	3円00銭 (普通配当 2円00銭) (特別配当 1円00銭)	—	—
前期実績 (2022年3月期)	3円00銭 (普通配当 2円00銭) (特別配当 1円00銭)	4円00銭 (普通配当 3円00銭) (特別配当 1円00銭)	7円00銭 (普通配当 5円00銭) (特別配当 2円00銭)

(2) 配当予想修正の理由

当社は、株主の皆様の期待に応えるために、企業価値を持続的に向上させ、利益還元の一環として、安定的で適正な配当を行うことを基本方針としております。

この方針に基づき、期末配当金を前回発表予想の3円の普通配当に、1円を特別配当として加え、1株当たり4円に修正いたします。

これにより、年間配当金は既に実施している中間配当金1株あたり3円と合わせて1株あたり7円となり、前期実績と同額になる予定です。

以上